



Dream

2011年12月号
Vol. 44-6 2011.12.1
Bulletin

会長標語 熱き絆

国際会長主題 「とにかくやろう - 成せば成る」 Finn A. Pedersen (ノールウェイ)
 アジア地域会長主題 「とにかくやろう - 成せば成る」 Wichian Boonmaparjorn (タイ)
 西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」 浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
 中部部長主題 「先ず一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」 長谷川和宏 (名古屋東海クラブ)
 クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」

今月の聖句

ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。今より、とこしえまで。万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。 イザヤ書9章6節~7節

強調月間 EMC-M

12月例会ご案内

◎12月第1例会(クリスマス祝会)

日時:12月11日(日)17:30~20:00

受付 17:00~

会場:カコ・バサーノ

名古屋市中村区名駅南 3-3-27

電話:052-589-8822

担当:柴田会長・伊藤君・山村君・鈴木浩君

会費:メン・メネット・大人のゲスト 5,000円

小学生以上高校生まで 3,000円

(未就学児は無料)

プログラム

第1部 礼拝 17:30~18:00 司会:深川 直君

奏楽:鈴木メネット

柴田洋治郎会長

メッセージ 司会:伊藤貴久君

第2部 祝会 18:00~20:00 柴田洋治郎会長

開会宣言・点鐘

ワイズソング

ゲスト紹介

食前感謝

乾杯

——会食・懇談——

ビンゴゲーム

閉会宣言・点鐘

松本 勝君

遠藤彰一君

山村喜久君

柴田洋治郎会長

◎12月第2例会

日時:12月15日(木)19:00~

場所:名古屋 YMCA

出席義務者 菅沼東平君

◎平和の使者クリスマスカードコンテスト

会場:名古屋 YMCA

審査会:12月10日(土)10:00~

表彰式:12月24日(土)

入選作品は12月20日~25日に

久屋CPギャラリーで展示されます。

◎クリスマスキャロル in タワーズライズ

日時:12月23日(祝・金) 18:00~

場所:JR名古屋駅タワーズガーデン

◎東海クラブ忘年会

日時:12月28日(火)

詳細は後日連絡します

*第1例会(クリスマス祝会)では、今年もビンゴゲームをしますので、景品にするプレゼントをご用意ください

11月報告 (11月24日現在)

在籍者:正会員22名 広義会員1名 出席者:19名 メネット1名 出席率:90.5%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う。



会長メッセージ ⑥

会長 柴田 洋治郎

チャリティーランと 子供たち

毎年11月にはYMCA主催のチャリティーランが開催されます。私はこの時期が来るのを楽しみにしています。私が一番楽しみにしているのはラッフル券の抽選会の時です。その理由は、自分のラッフル券が当たるかも知れないというのがありますが、それ以上に最も人気の高い任天堂の Will の抽選発表の時の子供たちのはしゃぎ様、興奮のしぐさ、はずれた時の落胆の表情が大歓声と共に体いっぱい表現され、こちらにも、ついその興奮の渦に巻き込まれ、幸福感に浸れる一瞬があるからです。

勿論、この場面だけでなく、表彰台で賞状や賞品を受け取る時の得意げな表情、本番のランの時の子供たちの真剣でひたむきな姿、提供される飲料を前にしてどのドリンクにしようかと迷う姿は自分の心を和ませてくれます。子供たちの損得抜き無邪気さは、かつての自分にもあったはずだが・

子供たちの笑顔や元気な声は、公教育の現場や地域社会における運動会等でも接する機会もありますが、チャリティーランは直接的には障がい児支援を目的とするものの、同時にYMCAの唱える理念やこの事業の目的に賛同する多くのサポーターやスポンサーも巻き込んで、大人たちも含め子供たちに爽やかな笑顔をもたらす全国規模の大変有意義な事業と思います。

毎年の開催にあたり、YMCAのスタッフの方々のご苦勞をまのあたりにし、私としてもできる限りの協力を惜しまないつもりです。来年もチャリティーラン当日が晴れの日となり、爽やかな子供たちの元気な姿と笑顔が見られることを今から楽しみにしています。

11月第1例会報告

●ユースが見た・感じた

東日本大震災支援活動報告

11月10日 ラ・スースANN

今月のゲストはYMCAやその他の団体から被災地で活動をされたユース3人のみなさんに、現地での活動を報告してもらいました。

メンバーは古賀英さん(豊田工専5年、名古屋インターアクトOB)、石原なる美さん(南山大生、同、野外リーダー)、菅沼あずみさん(名古屋大学大学院生、菅沼コメント)の3人。それぞれパワー

ポイントを使うなどして、よどみのない報告でした。それぞれの支援や参加の形は違っていても、現地での感想、行ってみないと分からないこと、また被災者の皆さんの空気が伝えられました。

千年に一度の大災害といわれますが、今回の災害ほど私達一人一人の心に大きな衝撃を与えたものはなかったでしょう。この震災で、大げさにいえば人生観や歴史観まで変わってしまった人も大勢いることと思います。多感な若者が、現地で災害と被災者の皆さんに接したこの経験は、きっと大きな財産となって心の中に残り、増殖していくものと思います。

これからは復興とともに新しい時代をつくっていく時です。3人の話しを聞き、若者への期待感と同時に、彼らをサポートしていくことが私達の責務であることを再認識しました。

例会最後には東田連絡主事からメンバースピーチ。運動で背骨を痛めたお話しは、元気な東田さんから想像できませんでした。スピーチは通常の例会では分からない「人となり」が分かり、会員交流にとってもプラスになります。来月も楽しみです。



11月第2例会報告

11月第2例会での決定事項は以下のとおりです。

- ①クリスマス祝会の打合せを行った。菓子は山村君が購入、サンタの女子用衣装は浅野君が購入、招待者はインターアクトのメンバー5名並びに今年の卓話講師とする。当日のプログラム作成は東田君が行う。
- ②12月第2例会は12月15日とする。
- ③第16回西日本区大会実行委員会の委員に当クラブから長谷川中部部長と柴田会長が委員として出席をする、なお、第1回目の委員会は会長が出席出来ないので浅野君が代理で出席をする。
- ④東山荘で行われる奈良、御殿場クラブとのDBC交流会の出席者は柴田、杉山、八木、野村メネットの4名で有る事が報告された。
- ⑤例会の終了時間について、10月例会は予定時間内で終了出来たが、今後も卓話開始時間を7時40分から45分を目途にし、約30分位の時間を卓話の時間とする、協議事項は第2例会で行う事が確認をされた。
- ⑥第3例会(忘年会)の開催日を12月28日とし、会場はクリスマス祝会までに決定をする。
- ⑦クリスマスカードコンテストの審査会は12月10日(土)、展示準備は19日、表彰式は24日(土)に行われる。審査会と表彰式はYMCA、展示は地下鉄久屋大通駅の市民ギャラリーへ集合。
- ⑧クリスマスキャロルは12月23日に行われるが今年は6時からの一回公演。お手伝い求めます。
- ⑨荒川文門次期中部部長(南山クラブ)より次期会長と中部主査について次期会長とEMC主査を12月15日までに選出するよう要請があった。

中部EMCシンポジウム

「知ろう、語ろう、楽しもう！」

中部のワイズ2011」を開催

11月12日(土)13時半から、愛知県青年会館に、名古屋東海をはじめ中部全9クラブから総勢35名が集合。今期2回目の「中部EMCシンポジウム—知ろう、語ろう、楽しもう—」が開かれました。



第1部、若松中部EMC主査による問題提起(自クラブの将来に向けた現在の取り組みを考えてもらう)。続いて各クラブの活動事例・工夫発表。写真パネルを駆使して、根の上キャンプ場整備を続ける東海クラブのYMCAサービス活動を熱く語っていただいた杉山敏雄ワイズに感謝。これらを受けて、第2部では、グループに分かれ、ワイズの認知度・ワイズの敷居・ワイズ活動の達成感・満足度・会費。募金等々多岐にわたって話し合われました。会場を変えて第3部の懇親会まで活発な話し合いは続き、休憩のないエンドレスな会となりました。なんと、「中部各クラブの活況とメンバー増強を」という思いを共有できたことが良かったと思います。



奈良・御殿場・東海3クラブ交流会

11月19日、10時20分、野村メネットを千種駅で、同30分本山で柴田会長と待ち合わせ、杉山さんと共に御殿場へ向かった。あいにくの天候で雨雲と激しい雨を引き連れて東名を東へ、運転の杉山さんは慎重なドライブ。なにせご子息の管轄の静岡県を走るのでは事故や違反はNG。途中豊川付近で事故渋滞に遭遇、一層慎重な走行となった。

清水で高速を降りて杉山さんのご息のお宅へ向かうが道が分からず携帯で誘導され到着。今年の新米や野菜などをこの機会に届ける。親馬鹿と自分で言っているわりには道がわからないとは、時々いかなきゃだめですよ。

清水で昼食後、御殿場東山荘に15時過ぎに到着。石田御殿場クラブ会長、野木さんに出迎えられ、ロビーでくつろぎ、野村メネットの顔で料理長からコーヒーをご馳走になった。

奈良クラブの早川会長、林秀彦メン夫妻、内田勝久メン夫妻、林祐幸メン夫妻の7名も到着し、18時30分、御殿場クラブ、奈良クラブ、名古屋東海クラブ合同例会が石田御殿場クラブ会長の開会宣言・点鐘ではじまった。田代メンの司会のもと、大和田メン(東山荘所長)の今月の聖句についての話の後、御殿場クラブの新入会員の入会式が執り行われた。

中部便り ⑥

中部部長 長谷川 和宏

被災地へ一人でも多く、送り出したい!

その2

18日(金)夜には、名古屋YMCAリーダー4名の「大震災被災地南三陸の子供キャンプ報告会」に出席させていただきました、ありがとうございました。

4人のリーダーがそれぞれの体験・経験「YMCA南三陸の子どもキャンプ」を率直な自分の言葉で、語られた様子は、YMCAリーダーのすばらしさを実感するものでした。

4人のリーダーだけでなく、リーダー会の皆さんからも力強いエールを受け取りました。あんなに見事な働きをしてきたリーダーのお話は、リーダーだけの内輪の報告会にしておくのは本当にもったいない話だと思います。

リーダー自身の言葉にも「この体験、この思いをもっともっと多くの人に伝えたい」とありました。彼らの被災地派遣を支えているのはワイズメンでもあり、ワイズメネット事業でもあります。

是非ワイズメンズクラブをはじめ、会員の皆さんにもご紹介いただければと願うものです。

こうした企画の一つひとつが、ユース、ワイズYMCAの相互理解につながっていくに違いありません。こうした企画のタイムリーな広報を願う次第です。

「一人でも多くのリーダーユースを被災地へ送り出したい。」の気持ちを一層強くしました。

シロクマ、パーシー、ウータン、サザエの4人のリーダーの皆さん、ありがとう。今後とも、一層の活躍を祈っております。

ワイズメンズクラブも地道な被災地支援を模索しながら、皆さんと共に歩んでいきます。

3名の女性会員でこれで御殿場クラブは20名の会員数(内女性会員10名)となった、

柴田会長は今回の交流会は東海クラブが言いだしっぺであるにもかかわらず、いろんな行事が重なり4名しか来られなかったことは残念であり申し訳ないといさつした。立食スタイルの食事は和気藹々の交流の時、各クラブのメンバーがそれぞれのテーブルに分かれ親しく交わりました。「今月の誕生日」の時間には杉山さんが11月生まれと一緒に皆さんからハッピーバースデーの歌でお祝いいただきました。私も金沢クラブ訪問の際に誕生日のお祝いを頂き、年甲斐もなくうれしかったことを思い出しました。記念写真の後、しばらく歓談の時をもち、それぞれの部屋へ引き揚げました。

翌朝は私以外の3人はいつものように早起きで散歩。朝食後4台の車に分乗し、御殿場クラブ石田会

名古屋東海ワイズメンズクラブブリテン

長、井田前会長の案内で山梨県の忍野八海へ。富士山の東の裾野を回り山梨へ入ると富士山がくっきりと見えました。御殿場に戻り、東山荘名物のカレーライスを斎藤記念館で昼食、散会しました。

奈良クラブメンバーとの交流、御殿場クラブメンバー・メネットの温かいもてなし、本当に感謝、感謝でした。(八木武志)

お誕生日おめでとうございます

メネット 12月 2日 伊藤 聡子さん
12月 31日 深川 康子さん

結婚記念日おめでとうございます

12月 24日 加藤友昭君・慶子さんご夫妻



今月の西日本区強調月間は
EMC-Mです

今月の西日本区強調月間はEMC-Mです。大岩英人EMC事業主任(京都グローバル)は親睦のエネルギーを放出し、限りない奉仕をしよう。西日本区 2000 名に向かって大きく前進とアピールをされています。

中部のEMC主査は四日市クラブの若松芳弘君です。クラブのEMC委員長は八木武志君です

編集後記

◇10月、11月の土日はYMCAとワイズのスケジュールがいっぱいでした。行事の準備に努力された人、参加された人、本当にお疲れさまでした。ブリテンも掲載すべき記事の積み残しが出ています。

◇早くも師走。来年もきっと変化の多い年でしょう。皆さんとの絆をより固くしたいと思います。

◇名古屋グランパスクラブの坂倉洋ワイズが11月21日に53歳という若さで召されました。病気が分かってからわずか半年。家族の皆さんとの時間は充実したものであったと思います。「とても幸せな人生だったよ」という生前の彼の言葉を、メネットが紹介していました。ご冥福をお祈りします。

会費納入のお願い

会費 1カ月 7000円
年間 84000円

一般会計 振込先銀行口座

三菱東京UFJ銀行

鳴子(なるこ)出張所

普通3542610

口座名義 名古屋東海ワイズメンズクラブ

No.	開催日	11 / 10 第 1 例 会	11 / 17 第 2 例 会	11 / 24 中 部 拡 大 会 議		フ ァ ン ド ポ イ ン ト	
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○	○		2400	
3	伊藤 貴久	○				1500	
4	遠藤 彰一			○		5400	
5	加藤 友昭					850	
6	柴田 洋治郎	○	○			2550	
7	菅沼 東平	○					
8	杉山 敏雄	○	○			9250	
9	鈴木 一弘	○	○	○		1550	
10	鈴木 孝幸	○				12650	
11	鈴木 浩之	○	○				
12	野村 秋博	◎	○				
13	野崎 勉						
14	橋爪 良和	○	○			2950	
15	長谷川 和宏	○	○	○		6650	
16	服部 敏久	○					
17	東田 美保	○	○	○		250	
18	深川 直	○	○				
19	松本 勝	○	○	○		1000	
20	八木 武志	○		○		4000	
21	山田 英次	○				4000	
22	山村 喜久	○				1850	

◆2011~2012年度クラブ役員

会長：柴田 洋治郎 副会長：服部 敏久
直前会長：八木 武志 書記：浅野 猛雄
一般会計：深川 直 特別会計：鈴木 浩之
連絡主事：東田 美保

YMCAサ・ユース 鈴木(一)、加藤
地域奉仕・環境 松本、野崎
EMC(会員増強) 八木、山田
ファンド(クラブファンド)

鈴木(孝)、遠藤、鈴木(浩)

交流(IBC、DBC) 野村、鈴木(孝)、橋爪
広報・ブリテン 深川、橋爪、菅沼
同(発送) 浅野、長谷川、八木
根の上担当 山村、伊藤、杉山、八木
メネット連絡員 浅野
メール連絡員 柴田 【敬称略】

◆中部役員

部長 長谷川 和宏 書記 八木 武志
会計 松本 勝 事務局長 浅野 猛雄
部会実行委員長 橋爪 良和
同副委員長 服部 敏久 【敬称略】